

みんなの大和NEWS

＜発行部数 7750 部＞

発行／中野区大和区民活動センター運営委員会
編集／みんなの大和NEWS 編集委員会
住所／〒165-0034 中野区大和町 2-44-6

TEL／03-3339-6125 FAX／03-3339-6126
集会室予約／03-3339-6141
Email／nakano_yamato@coast.ocn.ne.jp



点訳グループ「べんべん草」



新人です、どうぞよろしく!



新年度を迎え、皆さんの暮らしに関わりの深い施設で、人事異動がありました。これから、私たちとお付き合いが始まる方々から、メッセージをいただきました。



おうち保育園なかの大和

園長 北中菜津子さん

4月より大和町の仲間入りをいたしました。地域の繋がりが豊かな大和町で、保育をさせていただける事を心から嬉しく思っております。



TAC未来こども保育園大和町

園長 村山美佐子さん

TAC未来こども保育園の南台から、大和町へ異動して来ました。地域との交流を大切にしながら、子どもたちの成長を見守りたいと思います。



にじいろ保育園中野野方

園長 天野香織さん

地域の皆さま、保護者の皆さまと共に、笑顔あふれる保育園にしていきたいと思えます。子どもたちを温かく見守って頂けますよう、よろしくお願ひいたします。



中野区立啓明小学校

校長 遠藤純子さん

令和2年度まで第四中学校に勤務しておりました。啓明小学校校長として、笑顔で元気にあいさつをする子どもたちを育ててまいります。



中野区立美鳩小学校

校長 林 禎久さん

白桜小学校から異動となりました。よき伝統を継承し、皆さまに愛される美鳩小学校を築いていきます。よろしくお願ひいたします。



大和区民活動センター

運営委員会事務局長 伊藤直子さん

大和町には、地域のために活動されている方が沢山いらっしゃいます。皆さまのお役に立てるよう努めますので、よろしくお願ひいたします。



大和区民活動センター

アウトリーチ推進担当係長 田島経二さん

大和地区は初めての地域ですが、皆さまとお仕事を一緒にさせていただくことになりました。ご協力のほど、よろしくお願ひいたします。



鷺宮地域包括支援センター

管理者 片山 薫さん

高齢者の総合相談窓口として、フットワーク軽く、また気軽に相談いただける事業所を目指して努力して参ります。



鷺宮すこやか福祉センター

地域ケア担当課長 田邊敏幸さん

今年度より、鷺宮すこやかなのケア担当課長に就任しました田邊です。地域の絆、連携、共助育成のために働きます。よろしくお願ひします。



鷺宮すこやか福祉センター

所長 小堺 充さん

地域拠点での職務は初めてですが、地域の皆さまと力を合わせて、地域の力を引き出せるよう、ベストを尽くします。よろしくお願ひします。



大和児童館

館長 井生佳代子さん

ぼんやり地図を眺めたり、のんびり散歩したりする時間が好きです。この大和の街もゆっくりに歩いて、新しい出逢いを楽しみたいです。



抹茶を初体験！七海保育園「ひなまつり・お茶会」

3月3日（木）ホールに飾ったひな人形と共に、ひなまつり会を行いました。新型コロナウイルス感染防止のため、各クラスごとの実施ではありましたが、おひなさまの由来の絵本を見たり、顔真似ゲームをしたりして楽しみました。そして最後に「うれしいひなまつり」の歌をうたい、桃の節句のお祝いをしました。

午後は、ご近所でお茶の先生をされている谷口さんをお招きし、年長児とお茶会をしました。子どもたちは、正座や挨拶の仕方など、作法を教してもらいながら、少し緊張した様子で参加しました。初めての抹茶の苦さにびっくりする子もいれば、「おいしい！」とゆっくり味わう子など、緊張の中で時々見せる笑顔がほほえましいひと時でした。（成田先生）



田中ナースリー大和保育園「ひなまつりお茶会」

3月3日（木）ひなまつりの日に、毎年恒例の年長さんによるお茶会を行いました。お茶会では、年長さん一人ひとりが自分の好きな茶器を選びます。一つ一つ違う茶器を子どもたちが選ぶ瞬間、まさに一期一会。出会った茶器を使って盆手前を行いました。

園長先生のお点前を見た後は、いよいよ自分たちで点ててみます。お抹茶を茶杓で何杯入れるか？子どもたちに任せてみると、ほんの少しの子もいれば、3杯入れる子もいて、茶筌で点て始めるとその濃さに驚きの声が…。お茶菓子の羊羹を食べた後のお抹茶は、おいしい！にがーいっ！でした。心静かに目をつぶり、春の香りや音、ゆったりとした時間を味わいました。小学校でも一期一会を大切に…。（石澤園長）



卒園児たちの集大成！大和幼稚園「卒園音楽会」

3月4日（金）大和幼稚園の「卒園音楽会」がコロナ禍ではありましたが、クラスごとの分散型でWIZホールにて実施されました。

まず、最初に英語や手話付きの歌が唄われ、その後、恒例のレオポルト・モーツァルトの「おもちゃのシンフォニー」の演奏が披露されました。使用した楽器は、ピアノ、木琴、鉄琴、でんでん太鼓、トライアングル。楽器の代わりに、カタカタやカッコウ笛、水笛などでメロディーを奏で、ばら1組はメヌエット、ばら2組は第一楽章を演奏しました。本番はとても素敵な演奏になりました。

また、ピアノのソロや、桃太郎の日本舞踊も披露されて、園児やその保護者の方たちにとって、とても思い出深い卒園の行事になりました。（門脇先生）



ご報告します。

コロナ感染の不安はまだ続いています、子供たちの新しい門出を祝えました。みんな！元気でガンバってね！

パラリンピック種目に挑戦！キッズ・プラザ美鳩で「ポッチャ」

1月28日（金）にキッズ・プラザのイベントで、パラリンピック公式種目の「ポッチャ」の講習・体験を行いました。昨年に続き2度目の開催となりましたが、中野区スポーツ指導員の小澤さん、関根さんに指導していただき、子どもたちは正式ルールについての説明を熱心に聞くと共に、ボールの感触や重さを確かめていました。ボールが想像より重かったり、なかなか思い通りのところに跳ばないなど苦戦していましたが、子どもたちは力加減を調整したり、作戦をチームで話し合ったり楽しんでいる姿が見られました。短い時間でしたが「またやりたい」という声が多く聞かれました。（中谷先生）



外出に便利！「中野区シェアサイクル」

地域の方々の便宜を図るため、2月から自転車が自由にご利用いただける「中野区シェアサイクル」を当センターに開設しました。アプリをダウンロードするだけで、簡単に会員登録ができます。東側出入口の隣に設置したサイクルポートで、詳しい利用方法を書いたパンフレットをご覧ください。



“地域支えあいネットワーク”「大和地域懇談会」

中野区が制定した「地域支えあい活動の推進に関する条例」に基づき、2月5日（土）当センターで「地域の支えあいにかかわる講座／環境学習について」が“ごみ問題”をテーマに開催されました。

各町会・自治会や大和町の暮らしに関わる組織などから29名の参加があり、《第1部》は中野区清掃事務所の講師による、中野区のゴミの現状・ゴミの分別から処理・ゴミと資源について、《第2部》は屋外で「環境学習車“ごみのんカー”」による、ゴミ収集作業とスケルトンボディで車内に積まれたゴミを見学しました。《第3部》はごみゼロ推進課の講師が、食品ロス・プラスチック製品・災害廃棄物とゴミとの関係を講義してくださいました。参加者からは「ゴミの分別はやっていただけ、まだ甘いと感じられた」「食品ロスについて聞いて良かった、真剣に考えます」など、ゴミの削減に前向きな感想がいただけました。



コラム「私のお楽しみ」⑩ 合田玲子さん (大和町在住)

趣味雑感

私は子供の頃からスポーツ苦手、歌苦手、ただ絵だけは褒められた記憶から何となく美術に関心が向き、長じては絵を描いたり観賞したりすることが趣味になった。絵は水彩・油絵などをかじったが、好きと才能は別で下手な絵のキャンパスが溜まる一方だった。その頃写真は、普通に子供や旅行の写真を小型カメラで撮っていたが、これも整理しきれないほど溜まってしまふ。そこにパソコンやスマホなど超便利な道具が現れ、カメラで撮った写真はパソコンに保存し、スマホの写真はそのまま保存。必要ならプリンターで印刷すればよくなった。

しかも、ピントさえ合っていれば写真編集ソフトでいかようにもレベルアップができる。私はトリミングして、明暗や色調・陰影など少しは見栄えのするように調整するだけだが、それでも自己満足できる写真になる。そうなると写真を撮る段階から、編集してどうなるかを考えながら撮るようになり、写真を撮ることが面白くなった。

私は風景や花を主に撮るが、特に花を多く撮る。近場の季節の花を撮りに一人で出かけて行く。そして一度に100枚前後撮ってパソコンに取り込み、編集して良いものだけ保存するのだが、それもまた楽しい。ただ、編集するとどれも捨てがたくなり、削除に迷ってつい多くを保存してしまい、パソコンの中は写真でいっぱいになる。保存した写真は、音楽つきのスライドショーにして楽しんでる。



*このコーナーに応募ご希望の方は、事務局へご連絡ください。

皆さんに感謝！おうち保育園「ありがとうのかい」

3月17日(木)2歳の園児の卒園と、0歳から1歳児の進級を祝う「ありがとうのかい」が行われました。この会は、園から園児たちに「毎朝元気に園に来てくれて、ありがとう!」、園児同士で「いつも仲良く遊んでくれて、ありがとう!」の気持ちを込めたそうです。コロナ禍のため、保護者は我が子への“ありがとうメッセージカード”での参加になりました。園長先生のご挨拶で始まり、4名の卒園児が一人ずつ前に出て保育証書を受け取った後、保育士さんからハグ付きメッセージと、保護者からのメッセージカードをいただきました。卒園児は、4月から5歳児までを受け入れる保育園に通うそうです。0歳から1歳児も卒園児と同じ内容で会は進み、全員で「ありがとうのうた」を歌い、最後は大きな声で「ありがとう!」と叫んで会は終了しました。最初から最後まで、感謝の気持ちが伝わるステキな「ありがとうのかい」でした。



新しい門出、おめでとう!

3月中旬から4月上旬にかけて、大和町内の保育園・幼稚園・小学校・中学校で卒業式と入学式が行われました。今年もコロナ禍の中、どこも感染防止対策に苦心されての開催でしたが、子供たちの顔は希望に輝いていました。

●保育園と幼稚園の卒園児は、合計約280名、新入園児は約290名。

●小中学校の卒業生・新入生の人数は

- ・啓明小学校(卒業生)50名(新入生)71名
- ・美鳩小学校(卒業生)121名(新入生)144名
- ・明和中学校(卒業生)157名(新入生)170名



3月24日(木) 啓明小学校の卒業式



4月7日(木) 明和中学校の入学式

一緒にやろうよ!

26 楽しく社会貢献!「大和すたんぷクラブ」



社協の担当者、左から後藤さん、浅野さん、二瓶さん、小山さんです



↑手は忙しくても、口と耳は暇なんです

整理された切手→

役に立ちたかった。参加しての感想は? 「無心になれていい」「切手の絵柄が楽しい」「頭を使わなくていいのでラク」そして皆さんが声をそろえたのは「話を聞くのが楽しい!」でした。取材中も、お気に入りの料理レシピから、珍しい食べ物、最近のトレンド、高円寺や中野のお店など、話題はとどまることなく続いていました。担当者の後藤さんに、皆さんへのメッセージをいただきました。「人と話すことが苦手でも何か始めたい方、高齢になっても活動したい方が、気軽に参加できるボランティア活動として始めました。切手を切るだけでもよし、お話ししながらでもよし、とっても明るく賑やかな場になっています。ぜひ、お気軽にご参加ください!」



皆さん、コロナ禍でも元気に参加してくださいました

当センターで毎月第2木曜日に開催している、使用済み切手を切って整理するボランティア活動の「大和すたんぷクラブ」をご紹介します。主催は中野区社会福祉協議会で、2021年6月にスタートし、この日は7名の参加者で活動していました。整理された切手は換金して、ボランティア基金に積み立て、災害時のボランティア活動資金などとして活用されています。参加者の方々に聞きました。「参加したきっかけは?」「とにかく暇だから」「友人に誘われて」「何か、社会の役に立ちたいから」

明和中学校校舎新築工事が 始まりました。



旧美鳩小学校跡地(若宮三丁目53番)で、明和中学校校舎新築工事が4月から始まっています。

- 工事期間/令和6年12月末まで。
- 作業時間/08:00~18:00
原則として土曜・日曜・祝日は工事を行いません。

近隣・工事車両通行経路にお住いの皆さまへ
工事期間中は、交通誘導員を配置し、歩行者と一般車両の交通整理・車両誘導の安全対策を徹底しますが、皆さまにおかれましても、工事車両には十分の注意をお願いいたします。

「杉の子大和」も新しくなります!

福祉作業施設の杉の子大和が、法定サービスへの移行、及び福祉作業施設との一体的な事業運営を行う施設として、建物とサービスが令和4年度から再整備されます。整備完了は令和7年度を予定していて、施設整備中の通所サービスの代替施設は、旧中野福祉作業所を利用します。

《整備後のサービスと定員》

- ・生活介護 15~20人
- ・就労継続支援B型 15~20人
- ・短期入所 2~4人

■ 問合せ/中野区健康福祉部 障害福祉課 障害者施設係 ☎03-3228-8066

YAMATO GALLERY

大和ギャラリー

■大和区民活動センター1階ホール

展示予定

- 5月9日(月)~6月11日(土)
「<第21回>大和写真クラブ作品展」
- 6月13日(月)~25日(土)
「墨絵の会展」
- 6月27日(月)~7月9日(土)
「大和の七夕飾り」

大和すたんぷクラブ

切手を切って整理するボランティア活動
《参加者随時募集》

このニュースの中面の「一緒にやろうよ!」のコーナーで、クラブを紹介しています。

- 日時/毎月第2木曜日(予約不要・祝日休み) 14:00~15:30
- 会場/センター2階集會室

大和東保育園の園名が 「大和東もみじの森保育園」に 変わりました。

建設中だった新園舎が完成し、4月1日から「社会福祉法人・信正会/大和東もみじの森保育園」として開園しました。今までの仮設園舎の解体・原状復帰工事期間は、令和4年4月から同年7月末を予定しています。



伝言板

新型コロナの状況次第では中止になる場合もあります。館内ポスター・ホームページ・事務局でご確認ください。

■ 問合せ/大和区民活動センター運営委員会事務局 ☎(3339)6125 Email:nakano_yamato@coast.ocn.ne.jp

健康体操カトレア

~高齢者の体操教室~

★毎月第1月曜日は「みんなでワイワイ」

(無料)●時間/13:30~15:30

●会場/センター地下レクホール

講師/長野誠先生(スポーツボランティア)

★毎月第3月曜日は「椅子を使った体操」

(無料)*7月は第2月曜日に開催です。

●時間/13:30~15:30

●会場/センター2階洋室2・3号室

講師/山本明子先生(中野区トリム体操連盟会長)

針・お灸・按摩の三療サービス

●日時/毎月第3木曜日 09:30~

●場所/センター3階 和室1・2号室

●費用/900円(45分)

受付は当日09:00から電話受付のみ。先着14名様。日本手拭2本とバスタオルを持参してください。

<まちなかサロン>傾聴サロンやまと

傾聴ボランティアと、楽しいおしゃべり!

●日時/毎月第1木曜日(予約不要・祝日休み) 13:30~14:30

●会場/センター2階洋室2・3号室

●参加費/200円(ドリンク・茶菓子)

卒業校のOB美術同好会で会長を引き受け、作品展開催の交渉や連絡等で、絵画や写真撮影好きの60歳~95歳のメンバー達をまとめています。撮影旅行をした際に戦時中の体験などを聞くこともあり、年齢が違っても共通の趣味で繋がっているの話しは尽きないようです。懇篤な平田さんのもとには大勢の仲間が集い、テーマが無限にあるのではないのでしょうか。

撮影のために電車に乗り、都内や地方へも出掛けます。重い撮影道具一式を抱え撮影していると「大変ですね」と言われるそうですが、平田さんにとっては撮影道具を揃え使いこなすことにこそ、喜びがあるそうです。

を誕生させました。写真撮影が趣味であることから大和ギャラリーのリーダーを依頼された平田さんは、展示作品や団体を見つけ交渉し準備する一方「写真撮影が好きなたちの会を作って欲しい」と依頼され、2013年に「大和写真クラブ」2014年に大和友愛会内に「写友会」という撮影好きの会を立ち上げました。「写真撮影が好きなたちは、撮った自慢の写真を見せよう」というのが張り合いになりますので、年に1、2回大和ギャラリーで写真展を開催しています。



ファイナダー越しに、大和ギャラリーを見つめて

大和のマイスター 54

ボクも写真クラブに入りたいな!

平田 敏昭さん(大和町在住)

大和区民活動センターロビーの展示スペース「大和ギャラリー」発足当時からリーダーとして活動されている平田敏昭さんにお話しを伺いました。2012年に地域有志の協力を得てロビーをリフォームしたのに伴い、地域の「交流の場」として自慢の作品等を展示する大和ギャラリー



上の写真/夕陽カッター(東京ゲートブリッジ)

右の写真/大和ギャラリーで「大和写真クラブ」のメンバーと

●平田さんのホームページで沢山の作品が観られます。http://hito-bit.com

